

『ガイドライン』を品確協はこう考える

連載講座小委員会

平成29年7月に(公社)日本下水道協会から「管きよ更生工法における設計・施工管理ガイドライン－2017年版－」(以下「ガイドライン」)が発刊されたが、その中には、やや難解な記述や解釈に迷う項目もある。そのため日本下水道協会は説明会を開催するとともに、説明会等の質疑応答をHPで公開しているが、それでも解釈が相違するケースやガイドラインの各章にまたがって記載されている項目等もあり、(一社)日本管路更生工法品質確保協会(以下「品確協」として、考え方を統一して本誌および品確協のHP等で公表していくこととした。

本号では、第7回「複合管の耐震マトリックスについて」、第8回「同一スパンと見なせる場合の確認項目」、第9回「既設管の残存強度の考え方と調査方法」を掲載する。

連載講座『ガイドライン』を品確協はこう考える 掲載内容(予定)

回	項目名	掲載予定(掲載済み)号
1	Csの考え方	(43号)
2	製造段階の試験項目と頻度	(46号)
3	直土圧とヤンセン公式について	(46号)
4	竣工検査の項目と頻度	(47号)
5	耐震設計の考え方の変更点	(47号)
6	日本下水道協会の認定工場制度について	(47号)
7	複合管の耐震マトリックスについて	48号
8	同一スパンと見なせる場合の確認項目	48号
9	既設管の残存強度の考え方と調査方法	48号
10	耐薬品性試験	49号
11	JIS A7511とガイドラインの関係	49号
12	取付管及び取付管口穿孔	49号
13	非破壊検査 衝撃弾性波	50号
14	非破壊検査 超音波	50号
15	資格試験制度	50号
16	第一破壊点の考え方	50号

※今後掲載予定の項目名は仮題。また、掲載号は変更する場合がある。

連載講座小委員会 委員

座長 渡辺 充彦 技術委員会 技術委員長
 委員 安井 聡 技術委員会 技術副委員長
 委員 北川 英二 技術委員会 技術副委員長
 委員 宮川 恒夫 技術委員会 技術委員
 委員 大河原 隆 技術委員会 技術委員